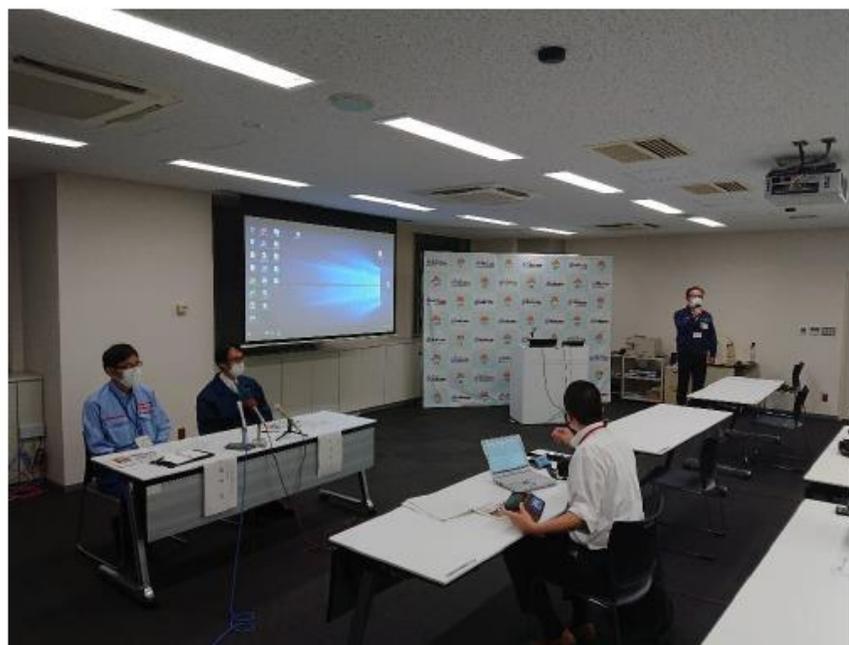


気象台・整備局合同記者会見 (案)

新潟地方気象台
北陸地方整備局河川部

R4. 8. 4 新潟地方気象台と北陸地方整備局の合同会見

- ・新潟県村上市、関川村の大雨特別警報の発表に伴い、8月4日に新潟地方気象台と北陸地方整備局で合同会見を行いました。
- ・会見では、降雨への警戒、河川の増水・氾濫、低地の浸水、土砂災害の警戒を呼びかけました。
- ・また、「川の防災情報」により、リアルタイムの荒川水位（葛籠山・上関）を紹介し、今後の水位変化の見通しなどを説明。直ちに安全確保を行うなどの呼びかけを実施しました。



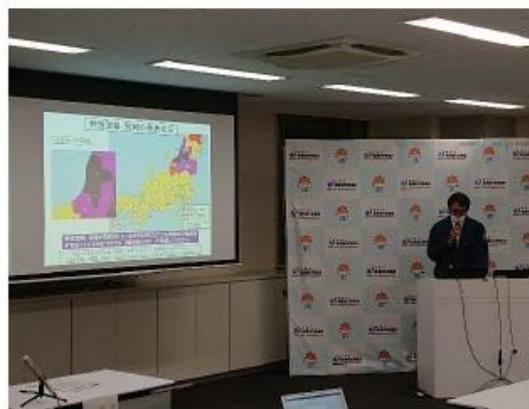
新潟地方気象台と北陸地方整備局の合同会見

場所：新潟地方気象台

【合同会見実施状況】

1回目：大雨特別警報発令による会見
令和4年8月4日 3:20～

2回目：大雨特別警報切替えによる会見
令和4年8月4日 9:00～



新潟地方気象台からの説明



北陸地方整備局からの説明

- 日 時：令和6年9月21日（土） 12:30から13:08で開催
- 場 所：金沢地方気象台
- 説明者等：金沢地方気象台（田中台長）
河川部（西出地域河川課長）、金沢河国（宮本事業対策官）、能登復興（谷副所長）
- 報 道：会場2社（読売新聞、北國新聞）、他WEB参加



■主な質疑

- 読売新聞（会場）
 - ・降雨の原因と台風14号との関係。→気象台回答
- 北國新聞（会場）
 - ・「これまでに経験したことのない雨」はデータで示せるか。→気象台回答
 - ・氾濫した河川はいくつか、また今後氾濫する見通し。→11時時点情報を国交省が回答
- NHK（WEB）
 - ・降雨雨はいつ頃までの見通しか、今朝方のような線状降水帯は再度起こりうるか。→気象台回答
 - ・氾濫含め危険な河川の数。→11時時点情報を国交省が回答
 - ・氾濫した河川に国管理はいか。→ない（国交省回答）

北陸合同会見(強大な台風など)の整理事項【新潟県・富山県・石川県】

1. 基本方針

- 合同会見は、「地方単位」で実施することを基本とする。ただし、必要に応じて「県単位」の合同説明会も実施できるものとする。
- 合同会見は、新潟県・富山県・石川県のいずれかで開催の条件に合致した場合に実施する。
- 合同会見の実施時には、新潟会場、富山会場、金沢会場が設営される。
 ※新潟会場(整備局又は新潟地方気象台)、富山会場(富山河川国道事務所又は富山地方気象台)、金沢会場(金沢河川国道事務所又は金沢地方気象台)。
- 「地方単位」で開催する場合は、各県の会場をWEB方式で接続する。
- 「地方単位」の説明は、新潟会場において「整備局と新潟地方気象台」が説明する。「地方単位」の説明終了後、「県単位」の合同説明会等が必要な場合は、「河川事務所と地方気象台」により各会場で引き続き実施する。
- 「地方単位」の説明は、新潟会場において「整備局と新潟地方気象台」が説明。その後、「県単位」の説明が必要な場合は、各県の会場で引き続き実施する。
- 「県単位」で開催する場合は、各県の会場で実施する。
- 各県のマスコミは、各県の会場に集合するか、WEB方式で参加する。

2. 開催条件と実施方法

【開催条件】

○開催の条件として以下が想定される。ただし、この条件で必ず実施するものではない。

①おそれ本部設置

- ・4日前に本省庁合同記者会見が開催され、北陸管内(新潟県・富山県・石川県)でも、大雨特別警報発表の可能性や氾濫発生の可能性予想される場合。
 ※氾濫発生の可能性(レベル4相当:氾濫危険情報⇒氾濫危険水位超過)

②台風接近

- ・3日前の台風進路より、北陸管内(新潟県・富山県・石川県)でも、大雨特別警報発表の可能性や氾濫発生の可能性が予想される場合。

③前線停滞により大雨が想定

- ・北陸管内(新潟県・富山県・石川県)でも、大雨特別警報発表の可能性や氾濫発生の可能性が予想される場合。

④大雨特別警報発表

⑤氾濫発生(レベル5相当:氾濫発生情報)

⑥大雨特別警報の警報等への切り替え時

- ・切り替え時の水位が、レベル5相当(氾濫発生)・レベル4相当(氾濫危険水位)・レベル3相当(避難判断水位))

【実施方法】

開催条件 \ 実施単位	①	②	③	④	⑤	⑥
地方単位	○	○				
県単位	○	○	○	○	○	○

※①、②は、現時点の案としては4～3日前は「資料配布(資料配布のみ)」とし、合同会見は2日前に実施することを想定している。

北陸合同会見(強大な台風など)の整理事項【新潟県・富山県・石川県】

3. 開催の時期

- 2日前: 14時(平日に行くことを基本とするが、状況によっては休日もあり)
 - 1日前: 14時(平日に行くことを基本とするが、状況によっては休日もあり)
 - 当日: 随時(出来るだけ時間帯は配慮するが、深夜・早朝もあり)
 - 洪水中: 随時(出来るだけ時間帯は配慮するが、深夜・早朝もあり)
- ※現時点の案としては、4～3日前は「資料配布(資料配布のみ)」とし、合同会見は想定していない。

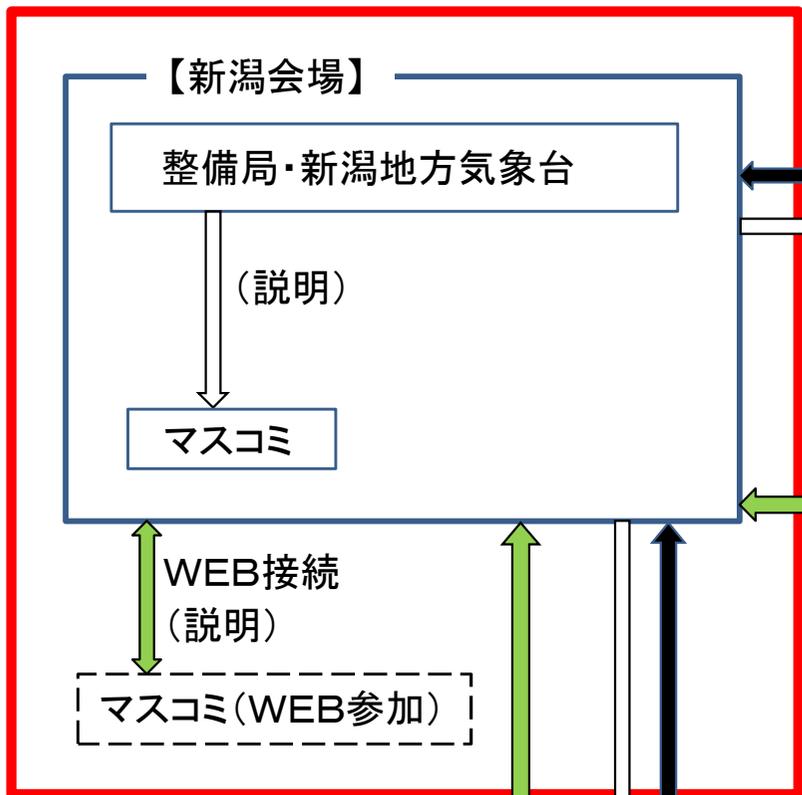
4. 説明内容

- 新潟地方気象台は、今後の雨の見通しと警戒事項を予定。
 - ・防災留意事項
 - ・天気図と気象衛星写真
 - ・予想天気図
 - ・注意・警報の予想時間帯
 - ・早期注意情報
 - ・危険度情報(キキクル)

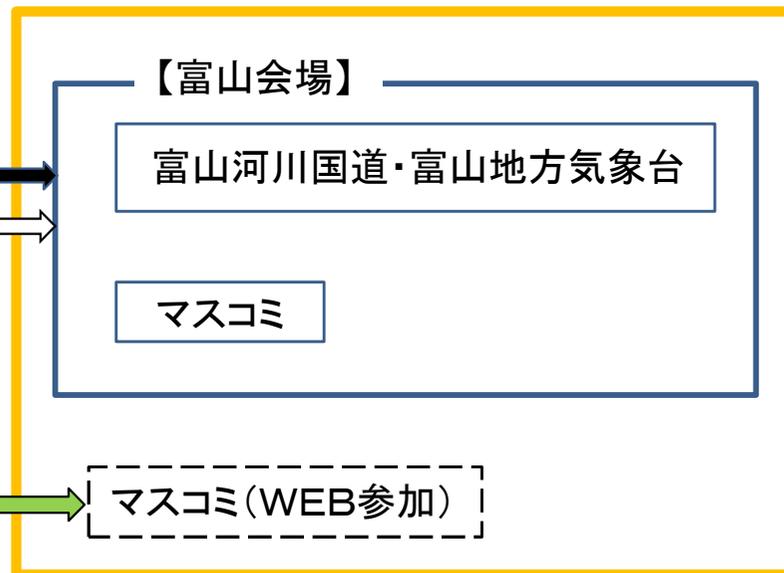
- 整備局は、河川の情報と命を守るポイントを予定。
 - ・避難に活かすリスク情報(水位に応じた避難行動、水位(現況・予測)、カメラ映像、ハザードマップなど)
 - ※「川の防災情報」などの操作実演を含む
 - ・土砂災害に関する情報
 - ・ダムของ事前放流
 - ・過去の洪水・浸水状況
 - ・防災留意事項

北陸合同会見(地方単位)のイメージ

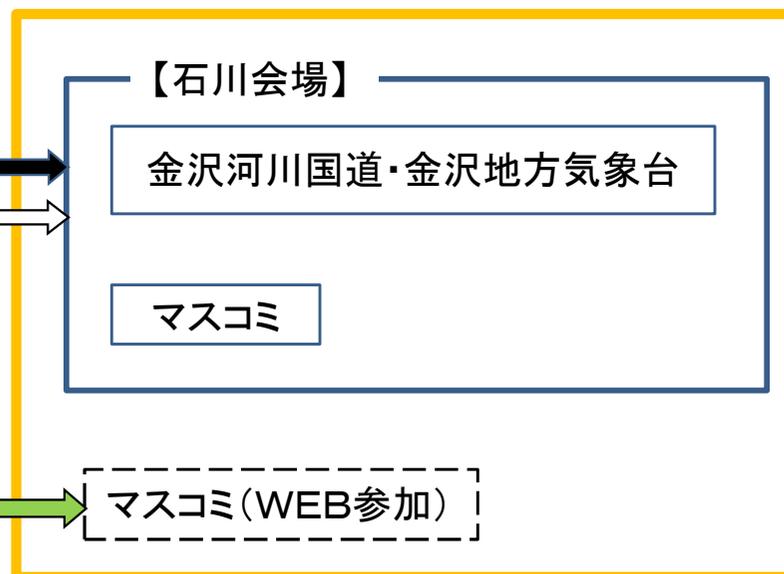
【新潟県】



【富山県】

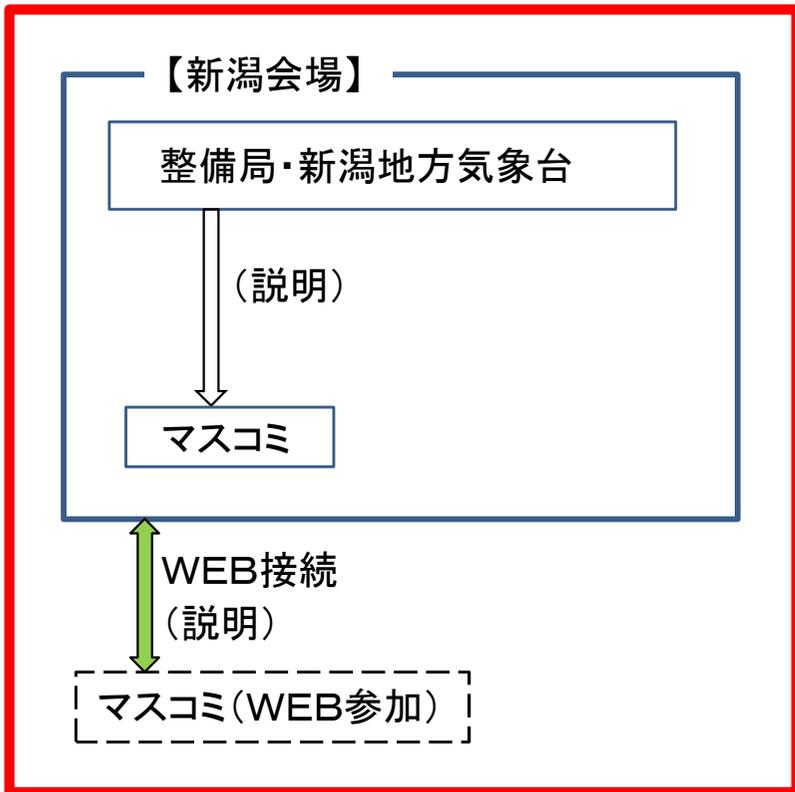


【石川県】

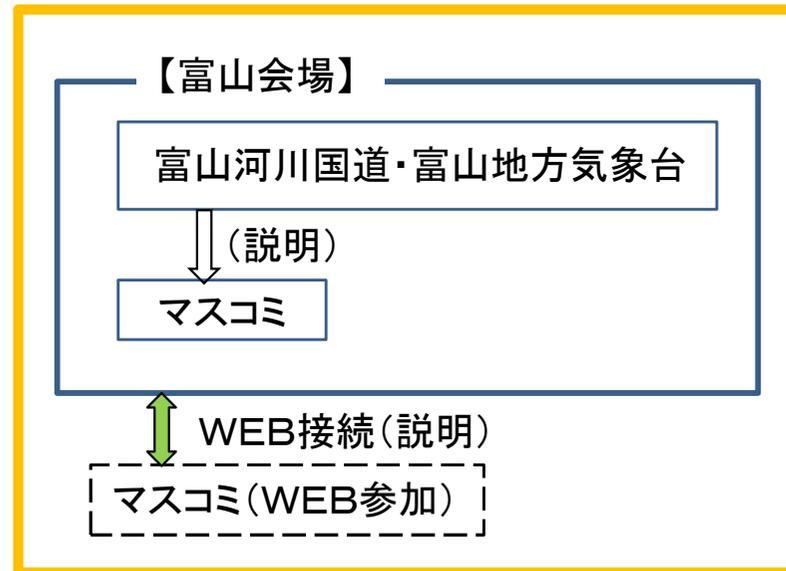


北陸合同会見(県単位)のイメージ

【新潟県】



【富山県】



【石川県】

